



◆ ふれあい祭り

2010年5月9日（日）に、東大阪市の大きなイベントの1つである「ふれあい祭り」が開催されました。晴天のなか、近鉄の布施駅から八戸ノ里駅までの道路が歩行者天国になり、そこでパレードが行われ、数多くのお店が出店されました。



◆ ボランティア連絡会との出会い

協力団体の1つである東大阪市「ボランティア連絡会」は、このお祭りに参加し、ぜんざい、バザー、ヨーヨー、焼きそばの出店を行い、その売上金をボランティア活動の資金源の1つとしています。

当ゼミナールでは、「ボランティア連絡会」の皆さまとの顔合わせや交流をかねて、この活動のお手伝いをさせていただくことにいたしました。朝8時45分に河内永和駅に集合し、社会福祉協議会で作業スケジュールを確認後、河内永和駅周辺の出店で作業にはいりました。

2年生の第1班5名、3年生の第1班3名、それと私が、 TENTや机、調理器具・材料の運び出し、ヨーヨー作り、売り子、お客様の行列の整理などのお手伝いをさせていただきました。学生も私もボランティア活動未経験者ばかりで、何をどのようにするのか、戸惑いましたが、無事に夕方4時頃までに作業を終えることができました。当ゼミ生と連絡会の皆さんが作った700個のヨーヨーは、2時間程度で完売し、大盛況におおりました。売上の純利益は例年より多い12万4,360円だったそうです。今回、ささやかな学生のお手伝いでしたが、少しでも地域のボランティア活動に貢献できれば幸いに存じます。ボランティア連絡会の皆さま、温かく受け入れていただきまして、ありがとうございます。来年度もどうぞよろしく願い申し上げます。

このような機会を通じて、ボランティアや市民活動で「働く」ということを少しでも理解し、また、協力団体の皆さまとの信頼関係を築くことで、今後のField Workにつなげていきたいと思っております。

公共経営学科 講師 宍戸 邦章

 **大阪商業大学**
Osaka University of Commerce

協力  社会福祉法人
東大阪市社会福祉協議会



教育 GP 宍戸ゼミナール
2010年度 活動記録 2

東大阪市「ふれあい祭り」での
ボランティア経験

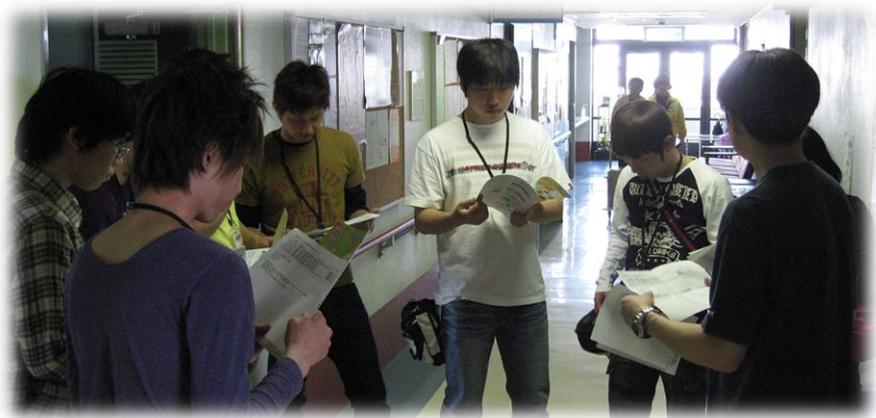
—第1班 ボランティア連絡会との交流開始—

場 所 河内永和駅周辺
日 時 2010年5月9日 8:45~16:00

◆ 1日の活動風景



社会福祉協議会に集合 全員緊張ぎみ



作業分担の打ち合わせ



材料・調理器具の荷出し 量の多さにビックリ



会場設営



ヨーヨー700個作り 思ったよりも難しい



売り子のお手伝い ヨーヨーは2時間で完売



連絡会の皆さん



行列が並ぶほどの盛況ぶり



後片付け① テントの柱



後片付け② 焼きそばの鉄板



後片付け③ ゴミの掃除



お祭り後のミーティングで感想を述べる



作業を終えた商大生控室のひととき

◆ 参加した学生の感想



私は初めて東大阪市のふれあい祭りに参加しました。消費者の側ではなく、販売したり、ヨーヨーを作ったりする側としての参加です。思っていたより祭りが大きく、ビックリしてしまい、始めは大変そうだなと思いました。案の定、とても疲れましたが、子供が好きな私にとってはヨーヨーを必死に釣ろうとしている子供の姿がとてもかわいく見え、たくさん作ってよかったなぁと元気をもらいました。また大学に入ってからあまり接することのなかった高齢の方やボランティア連絡会の方と会話することができ、普段できない体験をすることが出来ました。

祭りを通して感じた事は、出店のほとんどが高齢の方がされているということです。休憩時間中に出店を観察し、金魚すくいに行った時「来年はこども手伝いに来て!!」と言われました。おそらく高齢の方々は若い人の力がかりたい、けれども、どのようにすればよいかわからない、という人が多いのかなぁ、と思いました。これはこれからも祭りを続けていくうえで、そして、どこの地域の祭りにもいえる重要な問題だと気づきました。

公共経営学科2年 堂下 祐也

5月9日のボランティア活動では、初めてのフィールドワークでどんな感じになるのか不安でした。集まった直後は自分たちが何をしたらいいのかあまり分からず、戸惑っていたところもありました。しかし、いろいろな作業をボランティア連絡会の方に頼まれると、それに一生懸命に取り組むことができました。特にヨーヨーの売り子をしている時は、たくさんの小さな子供たちを相手に、笑顔で楽しく接することができて、とても良い体験ができました。そしてだんだん慣れてくると自分達の方からも進んで声をかけていき手伝ったりもできました。

今回のフィールドワークは8時間かけた活動でしたので、とても疲れました。しかし、普段できない体験をして、とても充実した1日となりました。これからもボランティア連絡会の方たちと関わっていくなかで、いろいろなことを体験し、様々な課題を発見していけたらいいなと思います。よろしくお祈りします。

公共経営学科2年 安井 剛甫



初めてのフィールドワークでうまく出来るかすごく心配でした。初めの作業はヨーヨー釣りの風船作りで、すぐにはなかなか上手く作れず、1個目が上手に出来た時は、かなり嬉しかったです。2班に分かれて休憩をもらった後、ヨーヨー釣りの売り子のお手伝いをさせてもらいました。予想以上に多くの子ども達が買いに来てくれて、驚きました。2度目の休憩がおわった頃には「売り切れ」という形で終了していて、さらに驚きました。片付けが一番疲れました。だけれども、お手伝いして「役に立てた」という実感が一番もてた時でもありました。かなり疲れたけれども、ボランティア連絡会の皆さんから「助かった」と言ってもらえたことが一番嬉しかったです。やって良かった、と思いました。

公共経営学科2年 西村 翔太

今回、初めてフィールドワークに参加しましたが、最初は不安でいっぱいでした。でも、ヨーヨーを作ったり、売り子をしたり、お客様の行列の案内をしたりするなど、現場に慣れていくにつれて自分なりに楽しみを見つけて楽しく過ごすことができました。後片付けの時は一つ一つの荷物が重くて大変だなと思いました。私たちがお手伝いする前に準備されていた方はもっと大変だったのだろうな、と思います。大きなハプニングもなく無事終わることができて充実した1日になりました。ボランティア連絡会の皆さま、社会福祉協議会の皆さま、どうもありがとうございました。

公共経営学科2年 塚越 貴則





フィールドワークのゼミで、ふれあい祭りの出し物の手伝いをさせていただきました。初めて会う方はどんな人かわからなかったのが不安でしたが、優しい方ばかりで安心しました。出し物のヨーヨーの仕事をさせていただきましたが、普段の大学生活では経験できないことを経験できて良かったです。売り子の経験も初めてでしたが、子供達とたくさん触れ合えて楽しかったです。子どもたちの笑顔が強く印象に残っています。

公共経営学科 2年 織田 耕司

初めてフィールドワークでふれあい祭りに参加させていただいたのですが、最初は女子1人で周りに溶け込めるか不安でした。みなさんよくして下さいまして楽しく出来たと思います。

準備や売り子などお祭りのお手伝いが正直こんなに大変な事だとは思いませんでした。しかし、やり遂げた達成感や地域の人とふれあえた事は何にも代えられないものだと思います。いい経験が出来たと思います。本当にありがとうございました。

公共経営学科 3年 津川 香菜子



今回ふれあい祭りに参加し感じたことは、地域の人達がとても楽しそうに祭りに参加しており、こういった行事が地域の活性化につながるものだ、ということです。また、ボランティア連絡会の方々のプースでお手伝いさせて頂いたのですが、普段では体験することのない準備作業、特にヨーヨー釣りの準備がとても楽しかったです。ふれあい祭りには地域の人達だけでなく様々なボランティア団体や専門職の方々などが参加していました。祭りに参加することでそれぞれの団体の認知度を高めることが、この祭りの目的の一つなのかなと感じました。

公共経営学科 3年 中村 諒

私は、今回のフィールドワークで人生初のボランティア活動をしました。正直にいうと、実際に参加するまで、私は「ボランティア活動」を「楽しくない事」、なんとなく「だるい事」と思い込んでいました。今回の活動内容は、私の場合、ヨーヨーを作ることと片づけでした。初めは、「ヨーヨー本当に売れるのかなあ…」と思いつつ店が始まるまでみんなでヨーヨーをたくさん作っていました。作っている途中で何人かが水を吹き飛ばす事件もありました。店が始まるとすぐに人が集まり子供たちで賑わっていてびっくりしました。

今回のボランティアで私は、子供たちと触れ合い、楽しむ笑顔を作れたことが何よりもやり甲斐だと思いました。それとボランティアは、すべてが地味ではなく楽しい一面もあること、お金では買えない大切な経験があることに気がつきました。参加させて頂いたゼミ生全員が良い経験になったと思います。ボランティア連絡会の皆さん、そして宍戸先生ありがとうございました。

公共経営学科 3年 白井 裕也



日曜日の「東大阪市民ふれあい祭り」では、大変お世話になりました。学生さん達も慣れない体験に神経・体力共にお疲れだったのではないのでしょうか？お陰様でお天気に恵まれたとはいえ、例年になく早く完売し、尚早く片付けも終えることができました。

これからもボランティア連絡会に、「風」を通していただけたらと期待しております。時には私達の常識を、「なぜ？」という新鮮な質問で今の時代にマッチした活動の糸口のヒントでもいただけたらと祈念いたしております。そして私たち年配者からも、何か感じ取っていただき楽しんでいただけたらと思います。本当にありがとうございました。

(東大阪市民ボランティア連絡会 会長 森下 順子様からのメールより)

